

文部科学省グローバルCOEプログラム《震災メガリスク軽減の都市地震工学国際拠点》

～基礎から始める都市地震工学シリーズNo.2～

第5回 一般セミナー(今年度最終回)

■プログラム

14:00～

「建替更新からみた都市の不燃化
～病める市街地の診察・診断・処方箋～」

大佛俊泰 准教授(大学院情報理工学研究科情報環境学専攻)

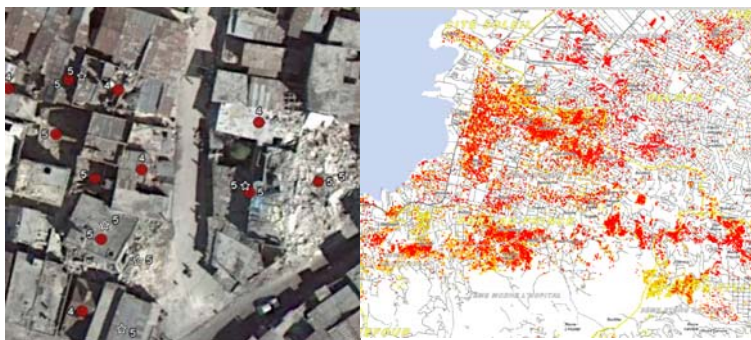
15:00～

「近年の大地震(ハイチおよびチリ地震)による被害とその教訓」

翠川三郎 教授(大学院総合理工学研究科人間環境システム専攻)



市街地延焼シミュレーションの例(冬の夕刻, 北風15m/s)



2010年ハイチ地震の衛星画像とそれから判読された被害分布

～基礎から始める都市地震工学シリーズ～

この一般セミナーは、文部科学省グローバルCOEプログラム《震災メガリスク軽減の都市地震工学国際拠点》の教育・研究・普及活動の一環として、東京工業大学に設置された「都市地震工学センター」が主催するものです。遠くない将来に発生が危惧される巨大地震や直下の地震などによる震災メガリスクの軽減をめざして、行政・市民・企業など、社会との連携をはかりながら、震災軽減施策をより実践的なものにするために企画しました。5回をひとつのシリーズとして、各方面の専門家が一般の方にも分かりやすく都市地震工学をひもときます。

シリーズを通して参加された方には、「皆勤賞」を準備していますので、奮ってご参加ください。また、来年度も春より開講する予定です。詳細は随時HPに掲載致しますので是非ご参加下さい。

2011年2月4日(金)

14時00分～16時00分

(13時30分開場)

キャンパス・イノベーションセンター

1F 国際会議室

(JR 山手線 田町駅下車「芝浦口」を出て右手前方)

参加費無料
定員100名

主催 / 東京工業大学 都市地震工学センター

<http://www.cuee.titech.ac.jp>

参加ご希望の方は、事前に以下のHPまたはメールにてお申し込みください

<http://www.cuee.titech.ac.jp/seminar/> office@cuee.titech.ac.jp

■問合せ先: 東京工業大学都市地震工学センター TEL&FAX: 03-5734-3200